

2026 年 8 月 24 日

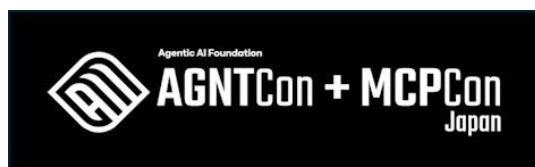
日立の社員が、初代 Agentic AI Foundation アンバサダーに就任し、 日本初開催「AGNTCon + MCPCon Japan 2026」でキーノート登壇 Agentic AI 開発コミュニティへの参画を通じて AI エージェントの安全な活用をリードし、企業のビジネス変革を促進



株式会社日立製作所(以下、日立) OSPO (Open Source Program Office)のチーフ OSS コンサルタントである田畑 義之(たばた よしゆき)が、Linux Foundation 傘下で AI エージェントの普及と相互運用を推進する Agentic AI Foundation (以下、AAIF)の認知度向上や活性化の役割を担う初代 AAIF アンバサダーに就任^{*1}しました。本アンバサダーには、グローバルで 1,000 名以上の応募があり、日本からは 2 名のみが選出されました。

田畑は、9 月 10 日(木)～11 日(金)に日本初開催となる AAIF 主催の「AGNTCon + MCPCon Japan」(以下、本イベント)でキーノートに登壇し、Agentic AI 開発コミュニティへの参画の重要性について講演します。また、日立は、本イベントにプラチナスポンサーとして協賛し、MCP(Model Context Protocol)^{*2}や認証・認可など OSS を活用した AI エージェント連携のセキュアなアーキテクチャパターンを、講演や展示にて紹介します。これらの活動を通じて日立は、AI エージェントの安全な活用をリードし、企業のビジネス変革を促進していきます。

世界中のオープンソース技術者が一堂に会する本イベントには、コミュニティ関係者だけでなく、AI を活用してビジネス変革を推進するユーザー企業の皆さまもご参加いただけます。ご来場をお待ちしております。



お申し込みはこちら：<https://events.linuxfoundation.org/agntcon-mcpcon-japan/>

日立は、ミッションクリティカルな社会インフラ事業で培った安全性や信頼性を重視する文化のもと、OSS コミュニティ活動や標準化の取り組みをけん引してきました。また、こうした取り組みを通じて蓄積した知見をもとに、企業の OSS および AI 活用の高度化を支援しています。2026 年 2 月には AAIF に参画^{*3}し、AI を安全・安心に活用するためのアクセス権限管理や認証・認可のグローバルな規格の策定をリードしています。

これまで田畑は、認証・認可をはじめとする OSS 領域の専門性を生かし、国際的な OSS コミュニティでの継続的な貢献や、開発者への知見の発信に取り組んできました。今回の AAIF アンバサダー選出は、これらの高度な技術力、コミュニティでの存在感、教育コンテンツ作成などの実績が、グローバルで高く評価されたものです。田畑は今後も、AAIF アンバサダーとして、AAIF プロジェクトに関する講演や、機能・ユースケース紹介、開発者向けの教育活動を通じて、AI エージェントの安全な活用に関する技術貢献や普及活動を推進していきます。

なお、今後海外で開催される関連イベント「AGNTCon + MCPCon Europe」(9月17日(木)～18日(金)/オランダ・アムステルダム)、「AGNTCon + MCPCon North America」(10月22日(木)～23日(金)/米国・サンノゼ)において、日立社員が登壇します。

日立は今後も、グローバルな社会インフラ事業で培った経験と OSS コミュニティでの協創活動を通じて、OSS や AI のビジネス活用を推進していきます。また、これらの標準化活動やコミュニティ貢献を通じて得られた知見を、AI で社会インフラを革新する日立の次世代ソリューション群「HMAX by Hitachi」に生かすことで、安全・安心で信頼性の高い社会インフラの実現に貢献していきます。

*1 2026 年 6 月 23 日に、グローバルで 1,000 名以上の応募の中から、138 名が初代 AAIF アンバサダーとして選出

*2 AI モデル(LLM)と外部のツールやデータソースを標準化された方法で接続するための共通プロトコル

*3 お知らせ "[日立、日本企業が初めて Agentic AI Foundation に加入し、AI のアクセス権限管理の標準化を支援](#)" (2026.3.10)

■AGNTCon + MCPCon Japan での日立の講演

日時 ^{*4}	講演種別・タイトル・概要	日立の登壇者
11 日(金) 09:10- 09:20	キーノート <u>From Consumers to Contributors: Why Japan Must Join the Agentic AI Upstream</u> 日本における Agentic AI の活用が進む中、開発コミュニティは、AI エージェントの通信、協働、認証・認可、意思決定のためのプロトコルやオープンソースプロジェクトを創出し、AI エコシステムの基盤となる。世界的に開発コミュニティへの参加者が増大する一方、規格策定やインフラ開発における日本企業の存在感は依然として限定的である。今後、日本企業は技術の導入・採用だけでなく、Agentic AI 開発コミュニティへ積極的に参画し、利用する側から貢献する側への転換を図るべきと提言。	 田畑 義之
10 日(木) 10:40- 12:15	ワークショップ <u>Building MCP Authorization with Keycloak and agentgateway</u> AI エージェントが実運用段階に進む中、リソース保護やアクセストークン取得認可のための標準プロトコルである MCP は、設計の基盤となる。本ワークショップでは、Keycloak、agentgateway、MCP Inspector を用いたセキュアな MCP 環境の構築手法を、認可フロー(リソースや認可サーバーの検出、ユーザー認証、トークン取得、認可エラーハンドリング、ツール呼び出し)に沿ってステップバイステップで説明。また、最新の認可仕様で導入されたステップアップ認可(Step-Up Authorization)シナリオについても紹介。実際に動作するセキュアな AI エージェントシステムの構築手法を解説。	  田畑 義之 岡井 倫人
11 日(金) 14:15- 14:40	セッション : Open Source Tools <u>What's Missing in the Open Agentic Stack: Lessons From OSS Integration</u> Agentic AI が普及し、OSS 分野でも MCP や A2A(Agent-to-Agent)などの規格策定やマルチエージェントシステム構築が進んでいる。実際の構築には、通信、オーケストレーション、認証、オブザーバビリティ(可観測性)といった複数の OSS のインテグレーションが不可欠である。本セッションでは、OSS ベースのエージェントスタックの全体像を整理し、MCP、A2A、および代表的な OSS を組み合わせたマルチエージェントシステム全体のアーキテクチャパターンを、リファレンス実装のデモを交えて解説。	  佐藤 竜也 伊藤 哲

*4 登壇日時は変更となる可能性があります。最新の情報は当日会場にてご確認ください。

■ 日立の展示ブース (9月10(木)～11日(金))

OSSを活用した以下のソリューション・サービスを紹介し、日立の講演に関するご質問を承ります。

- ・AI エージェント連携ソリューション
- ・AI/API ゲートウェイソリューション

AAIF アンバサダー田畑 義之のプロフィール

株式会社日立製作所 AI & ソフトウェアサービスビジネスユニット Hitachi OSPO チーフ OSS コンサルタント

2026 年 :

- ・AAIF アンバサダー就任
- ・CNCF Community Awards TAGGIE 賞受賞
https://digital-highlights.hitachi.co.jp/_ct/17835559

2025 年 :

- ・TAG Security and Compliance の Tech Lead 就任
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/oss/news/20250807.pdf>

2024 年 :

- ・Cloud Native Security Japan を設立し、リーダーに就任
https://deh.hitachi.co.jp/_ct/17706412
- ・Keycloak 言語メンテナに就任
<https://github.com/keycloak/keycloak/blob/main/docs/translation.md#using-weblate-to-to-update-translations>

2023 年 :

- ・CNCF アンバサダー就任
<https://qiita.com/official-columns/interview/202403-hitachi-3/>

2017 年～ :

- ・Keycloak や認証・認可などのコミュニティに参画・貢献。国際カンファレンス登壇や技術情報サイトへの記事投稿多数。

AGNTCon + MCPCon Japan 開催概要

- ・開催日時 : 2026 年 9 月 10 日(木)～11 日(金) 9:00～17:45
- ・開催場所 : ベルサール渋谷ガーデン (東京都渋谷区南平台町 16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー B1F・1F)
- ・参加費(税込) : ¥60,000
- ・主 催 : [Agentic AI Foundation](https://agentic.ai/foundation/)
- ・イベント詳細及び事前申込み : <https://events.linuxfoundation.org/agntcon-mcpcon-japan/>

関連サイト

- ・日立 OSPO ホームページ
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/oss/ospo/?ni=260824>
- ・日立のセキュリティ
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/security/?ni=260824>
- ・日立の AI
https://www.hitachi.co.jp/products/it/CloudDX/generative_ai/?ni=260824
- ・HMAX について
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/lumada/hmax/?ni=260824>

商標注記

- ・記載の組織名、製品名などは、それぞれの組織の登録商標もしくは商標です。

お問い合わせ先

株式会社日立製作所 AI&ソフトウェアサービスビジネスユニット

お問い合わせフォーム : <https://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>

以上